

総合戦略とは

総合計画の中でも、特に①雇用 ②移定住 ③結婚・出産・子育て ④地域づくりの4つの分野から構成される施策を集中的かつ効果的に推進・展開していくことを目的に策定したものが「薩摩川内市まち・ひと・しごと創生総合戦略」です。
薩摩川内市では、下記の4つの基本目標を掲げ、総合戦略に取り組みます。

薩摩川内市まち・ひと・しごと創生総合戦略

<p>基本目標1 生き生きと働くまち薩摩川内</p> <p>国・県等の関係機関や、事業協同組合薩摩川内市企業連携協議会等と連携しながら、本市での雇用確保、所得向上及び地域経済の活性化を図ります。</p> 	<p>基本目標2 暮らしたいまち薩摩川内</p> <p>地元企業や大学等との連携による人材創出、移定住の推進強化を図ることにより、若年層の流出を防ぎ、本市への転入を増加させます。</p> 	<p>基本目標3 子育てするなら薩摩川内</p> <p>出会うの場づくりを支援し、妊娠・出産・子育てについては小児・産科・周産期医療体制を確保しつつ、子育てに係る経済的負担の軽減や緩和を図るほか、仕事と生活のバランスのとれた環境の創出を図ります。</p> 	<p>基本目標4 豊かに暮らす薩摩川内</p> <p>都市としての機能確保と集落生活圏の維持の実現に必要な施策を具体的に示し取り組みます。また、地域での多様性のある暮らしを実現するため、自助・共助・公助により、関係者が相互に協力・連携して、地域での生活支援のためのシステムを構築します。</p> 
--	--	--	--



総合計画は、市が作ったんでしょ？
いいえ、みんなで作ったんです。



総合計画の見直しに合わせ、また、これからのまちづくりについて、市民の皆さんの考えをお聞きするために「薩摩川内まちづくりワークショップ」を4回にわたり開催しました。特に10代～50代までの若い世代や現役世代の人たちに集まっていたら、

- ・本市の魅力やこれから発展してほしいこと
- ・持続可能で魅力的なまちづくり
- ・今後どんなことに取り組みと良いか

をテーマにみんなで考え、話し合い、最後には意見を発表しました。

薩摩川内まちづくりワークショップに参加してくださったお2人に、話を伺いました。



素晴らしい子どもたちを引っ張っていただけるまちを
土器手正之さん

若い世代や親世代がよそに行かなくても生活していけるような環境を作りたいという思いで参加しました。グループワークでは、一人一人いろんな考えがあり、みんなが真摯に取り組んで充実した時間だったと思います。

また、若い世代や中高生が活発に発言しているのを見て、まだまだこのまちには人材という地域の宝があることを再認識し、これからの薩摩川内市に希望が感じられました。
この素晴らしい子どもたちを大人としては、しっかり引っ張っていただけるまち、そしてそのような環境がある薩摩川内市であってほしいと願っています。



気軽に子育てができるよう
なまちを
楮山ひかるさん

母親目線で子育てに関する意見を言える場所があればいいなと思って参加しました。コミュニティ施設を気軽に子育てに利用できるようにしてほしいと発表しました。

グループワークは、気軽に楽しくいろいろな業種の方と意見交換ができ、とても良かったです。また機会があったら参加させていたいただきたいと思いました。
行政任せにせず、みんなでのいろいろなことに取り組み、助け合い、やりたいと思ったことの実現のために、行政にはサポートしてもらえ、そんな薩摩川内市になってほしいなと思いました。

このように総合計画は、ワークショップなどで寄せられた市民の皆さんのまちづくりに対する思いや声を反映して、市民の代表から構成される市議会や自治体総合審議会での審議を経て作られているのです。



総合計画の完成は 終わりではなく スタート！

計画の完成は、ゴールではありません。

むしろ、これまでを振り返り、これを新たなまちの指針として、魅力的なまちづくりを進めていくスタートが切られたばかりです。

今回は、この完成した第2次薩摩川内市総合計画後期基本計画の「概要版」を市内の全世帯に配布しています。
また、より分かりやすく、子どもたちにも見てもらえるように「子ども版」も作成し、市内の小・中・義務教育学校に配布しています。

総合計画の本冊版は、情報公開コーナー(本庁1階文書法制室、市内各図書館で閲覧できる他、市のホームページでもご覧いただけます。



また、1冊1000円で企画政策課(本庁4階)にて販売しています。
問合先/本庁企画政策課 政策G(内線4832)

